

クリエイトひがしね ニュース

発行 NPO法人クリエイトひがしね

999-3796 山形県東根市中央1-5-1
タントクルセンター内

TEL 0237-43-0732
www.higashine.org



「あそんでそだつ」

ひがしねあそびあランド センター長 伊 勢 博

NPO法人クリエイトひがしねには三つの「クリエイト目標（輝き・未来・地域）」があります。それは、おとなと子どもが遊びや様々な体験を通して共に育ち合い、地域コミュニティをつくり、市民が輝いて生きていける東根の未来を創ろうという思いと方向性をシンボル化したものです。

私たちは大きな理想を掲げながら、東根市の重要な施策である子育て支援「子育てするなら東根で」と共鳴し、タントクルセンターの運営にかかわってきました。以来8年にわたる実践の積み重ねを基に、5月5日大森山にオープンする屋外遊び場「ひがしね あそびあ ランド」の運営にもかかわることとなりました。

あそびあランドは子どもの原点である「や

ってみたい」という好奇心から発する「あそび」の場を提供し、遊びの体験を通して、創造力や危険から身を守る知恵、さらには生きる力を身につけていく場所です。これは一朝一夕に実現出来ることではありません。土田市長はつねづねタントクルセンターのけやきホールについて「少々ケガとゴミはお持ち帰りください」と言っておりますが、あそびあランドはタントクルセンターをさらに進化させたもので、まわりの大人たちの理解と協力、さらには忍耐をも必要とするものです。

あそびあランド内には果樹王国ひがしねの農業を体験出来るよう、農業体験ゾーンもあります。「あそび」の中から生まれる未知の可能性を求めて、いよいよ「ひがしねスタイル」の子育てがスタートします。

あそびあランドへの思い

ひがしね あそびあ ランドは「自分の責任で自由に遊ぶ」遊び場です。子どもはいろいろなことに興味をもち、チャレンジします。ここでは、子どもたちの「やってみたい!」という気持ちを大切にしていきます。だから遊びについての禁止はできるかぎりしないつもりです。子どもたちは、自然の中で遊びを見つけだし、工夫し、いろんなモノを創りだします。時には悩みながら自分で判断し行動します。そのプロセス

を大切にしていきます。遊びの中では小さなケガをすることもあります。子どもはその体験から自分の身を守る知恵を身につけていきます。私たちプレイリーダーは、子どもが自由に遊び、いきいきできる環境づくりを目ざしています。また、地域のみなさんからも教えていただきながら遊びの理想郷 ひがしね あそびあ ランド を創っていきたいと思います。

スタッフ紹介



伊勢 博



奥山忠雄



柿 桃子



佐々木聖子



高橋陽介



板坂 諭



深瀬豊春



細谷由紀



荒木理佐



安達恵美



齋藤翔太



工藤陽香



結城栄子

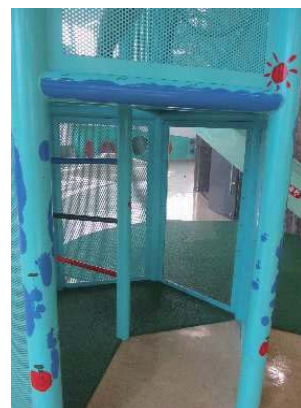


村山恵子



けやきホールの 風の塔が大変身

1階から2階へつながる風の塔。下から登っていくと「ゴ〜ッ!」「びゅう〜!」と風の音も聞こえてくる水色一色の風の塔でしたが、それがなんと!みどり・あか・あお色が加わってカラフルになりました。2月の臨時休館日の時にペンキを片手にせっせか、せっせかとスタッフが自分達で塗ってしまったんです。風の塔の1階入口には真っ赤な太陽、その下をかもめが飛んでいたり、柱には足跡がた〜つくさん!なんとも不思議な風の塔に大変身。私たちの力作です。隠し絵もあるので、探しながら楽しんでみてください。(柿 桃子)



まっちゃみるく講座Ⅱ

1月12日（土）、講師に松田顕子さんを迎え、『第2回まっちゃみるく』を行いました。前回（昨年9月）作った自分の茶碗で抹茶を！ということで、はじめは自分の茶碗に松田さんから抹茶をたててもらいました。その後、松田さん指導の下、子どもはお母さんに、そしてお母さんは子どもにと抹茶をたて、飲んでいただきました。これをきっかけに、「家でも抹茶を飲んでみたい」という声もきかれ、よかったです。（石山千晶）



笑顔まんがいフェア いっぱい咲いたよ!みんなの笑顔



恒例となった「えがおまんかいフェア」、けやきホールで遊んでいるわが子の写真を、ラミネート加工し、12月15日～1月15日まで、けやきホールのスロープに展示しました。募集期間中はわが子のえがおベストショットを撮影しようと一生懸命なパパやママの姿が印象的でした。努力のかい合って、けやきホールにたくさんの笑顔がいっぱい。写真を見ているみんなも自然と笑顔になって、笑顔の魔法にかかっていました。（後藤紹子）

ファミリーサポートセンター ひなまつり交流会

2月27日（木）、ファミ・サポひなまつり交流会をおこないました。今回は「手作りひなまつりスイーツ」。スタッフの佐々木聖子を講師にバームクーヘンとイチゴのムースを作りました。ファミサポ会員、ファミサポに興味のある32名の方に参加して頂き、それぞれのサブリーダーと一緒に和気あいあいの雰囲気の中、かわいいおだいり様とおひな様のバームクーヘンとイチゴムースが完成。待っていた子どもたちと一緒に会員同士交流を図りながら会食し、とても楽しい時間を過ごしました。（奥山美和）



子育て支援センター 育児講座 親子3B体操



1月23日（水）、育児講座「親子3B体操」を行いました。3B体操とは、ボール・ベル・ベルダーの器具を使用しながら行う体操です。18組の親子の皆さんは、ドラえもん曲に合わせてギッコンバッタンをしたり、ベルダーを使い親子で汽車ポッポごっこ。またまたベルを積み重ねた山の上をピョーンと飛び越え、ドキドキわくわく。そして、ニッコリ笑顔。いつの間にか心も体もぼっかぽかになり楽しい時間を過ごしました。（森谷栄美子）

クリエイティブひがしねメンバー紹介 ⑦

荒 木 理 佐



4月よりあそびあをメインに、よちよちサロン、けやきホールでもお世話になっています。今までには保育所や幼児体操の指導員など子ども中心の仕事をしていたため子どもと関わり遊んだりするのは大好きなのですが、大人との関わりはあまり得意ではありません。今までと勝手のちがう仕事にご迷惑をおかけすることもあると思いますが、よろしく面倒見てください。器械体操できたえた体力で私らしくがんばります。

大 沼 ふ み こ



中山町から通っています、3歳の息子がいる32歳の母です。新幹線好きの息子に便乗して仙台まで新幹線を見に行ったりおいしいものを食べたりして楽しんでいます。食物アレルギーがある息子でいろいろ大変な事もありますが、今では元気に幼稚園に通っています。子育ての不安や心配はもちろんです、楽しかったことや嬉しかったことも一緒におしゃべりができたらいいなあと思っています。

伊 藤 和 文



4月1日付で施設コーディネーターとして勤務することになりました。年齢は今年で55歳になります。家族構成は父、妻、長男、長女の五人家族です。趣味は読書、模型造りと日曜大工です。第二の人生を楽しく有意義に過ごせるように一生懸命に頑張りたいと思います。また、何もわからずに色々皆さんに迷惑をかけることも多々あると思いますがご指導のほど宜しくお願いいたします。

梁 川 勉



4月21日から施設コーディネーターとして勤務しています。毎日新たに知ることが多く、広く情報を知っていることが大切だと痛感しています。けやきホールに遊びに来る子供達からパワーをもらっています。つねに感謝の気持ちをわすれずに、毎日来館者に喜んでいただける仕事をするように心がけていきたいと思っています。みなさんのご指導よろしくお願いします。

ひがしねの子どもたちの健やかな成長のために皆さんの力をお貸しください。

企画員募集

私たちの活動目的に賛同し、いっしょに活動に参加していただける方。

入会金 2000円
年会費 3000円

賛助会員募集

私たちの活動を財政的にさ
せていただける個人・団体
・企業・事業所。

一口 2000円より

事務局の窓

いよいよ「ひがしね あそびあ ランド」がオープンします！あそびあランドを見学した方から、「既成の遊具が少ないから、子どもたちは遊べないのでは？」と心配される方がいます。私たちは遊びの研究をしてきました。その中で「子どもの遊び」について観察したところ、道具がないと遊べないと思っているのは大人の既成概念で子どもにとっては「あれ？何だろう？」と心が動いた瞬間から遊びが始まることに気づきました。だから、既成遊具がなくても、自然の中から風や石、土や水、そして友だちがいれば、子どもの心が動き出し、笑顔が輝きはじめます！そのたくさんの笑顔に出会えるようにスタッフ一同、これからも追求していきます。あつまれ！遊びの天才！ひがしね あそびあ ランド&さくらんぼタントクルセンター。（村山）

編集後記

★あそびあランドの開設にともない、新しい仲間がごっそり増え平均年齢も一気に若返りました。タントクルセンター開設から8年、これまで積み重ねてきた実績を土台に、子どもの「野外あそび」をテーマにした県内でも先駆的な実践集団の誕生です。

★オープン準備のあわただしい中で、原稿依頼や写真撮影などの負担もかけてしまいました。5月5日、東根が変わります。東根を見る市外からの眼差しもかわります。以下次号で。（M）